

登録コード	A3590382	開講年度	2026					
授業科目	科学英語Ⅱ					担当教員	松浦 朝奈	
英文授業名	Scientific English Ⅱ							
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	3年生（研究室配属後の学生対象）
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	2022Aカリ，2021Aカリ，2020Aカリ，2019Aカリ							
	【2022年度以前カリ対象】専門的な知識や研究能力を修得している					⇔	専門的な知識や研究能力を修得している	
	【2022年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					⇔	地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している	
	2026A3編（24A），2025A3編（23A），2024Aカリ，2023Aカリ							
	【2024年度以前カリ対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					⇔	専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。	
	【2024年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					⇔	地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	英語学術論文を読解し，その内容をプレゼンテーション形式で説明してもらいます。							
(5)授業計画	1. 学術データベースを用いた英語論文の検索（目標の設定） 2. 検索でリストアップされた候補論文の絞り込み（英文の速読） 3. 電子ジャーナルの活用 4. 選択した論文の全訳①（英文の熟読） 5. 選択した論文の全訳②（英文の熟読） 6. 論文内容の理解（文章の論理構成の理解，引用文献の読解） 7. プレゼンテーション資料の作成（英文読解により得られた知識の活用） 8. 論文内容のプレゼンテーションと討論（到達度の確認） 最後の15分間は授業アンケートに回答するための時間とします。							
(6)自主学習の指針	興味を持って積極的に取り組んでください。							
(7)成績評価の基準	論文等の情報検索能力：5% 専門用語の的確な理解：10% 関連専門領域の的確な情報収集と学習：15% 取り上げた論文の内容理解度：45% プレゼンテーションのわかりやすさ：25%							
(8)事前事後学習の内容	論文の適切な内容理解のためには、関連研究についての学習が必要です。 また、プレゼンテーション時の質疑で、論文の理解が不十分であった場合など、指摘された事項について事後に補足学習が必要です。							
(9)テストやレポートの予定	毎回の取り組みを重視するため、課しません。							
(10)成績評価の方法	授業計画に挙げた内容に対する取り組みの成果を総合的に評価します。 評価基準： S：90-100，A：80-89，B：70-79，C：60-69，D：59以下							
(11)質問、相談への対応および連絡先	適宜、質問相談に応じます。							
(12)履修上の注意	開講形式は研究室ごとに異なるので注意してください。							
【教科書】	指定しません。							
【参考書】	指定しません。							